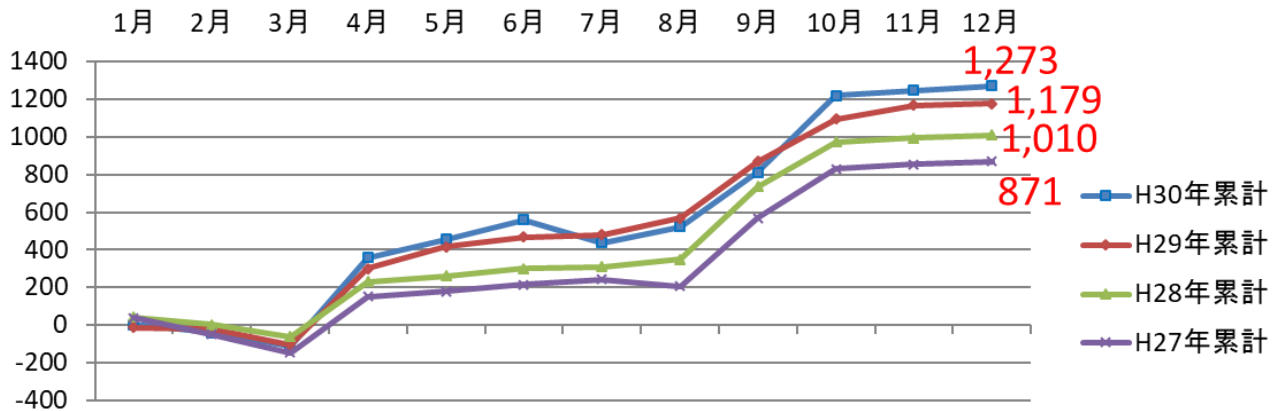


## 北九州市の外国人の社会動態の動向

平成 30 年の北九州市の外国人の社会動態は、1,282 人の転入超過となった。地方創生の取組を開始した平成 27 年以降、4 年連続で転入超過数は増加傾向にある（平成 27 年比 1.5 倍増）。

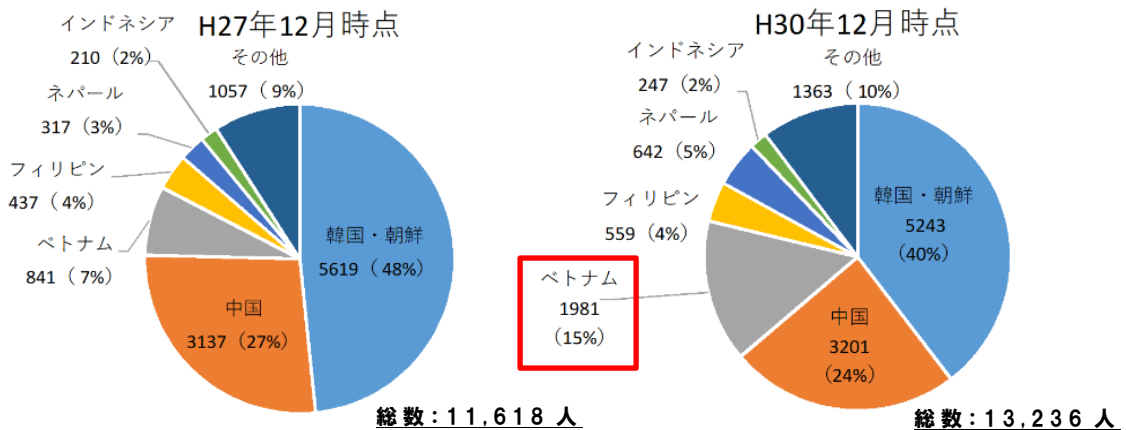
【北九州市の外国人の社会動態の推移】（単位：人）



### 【北九州市の外国人の国籍・地域別数】

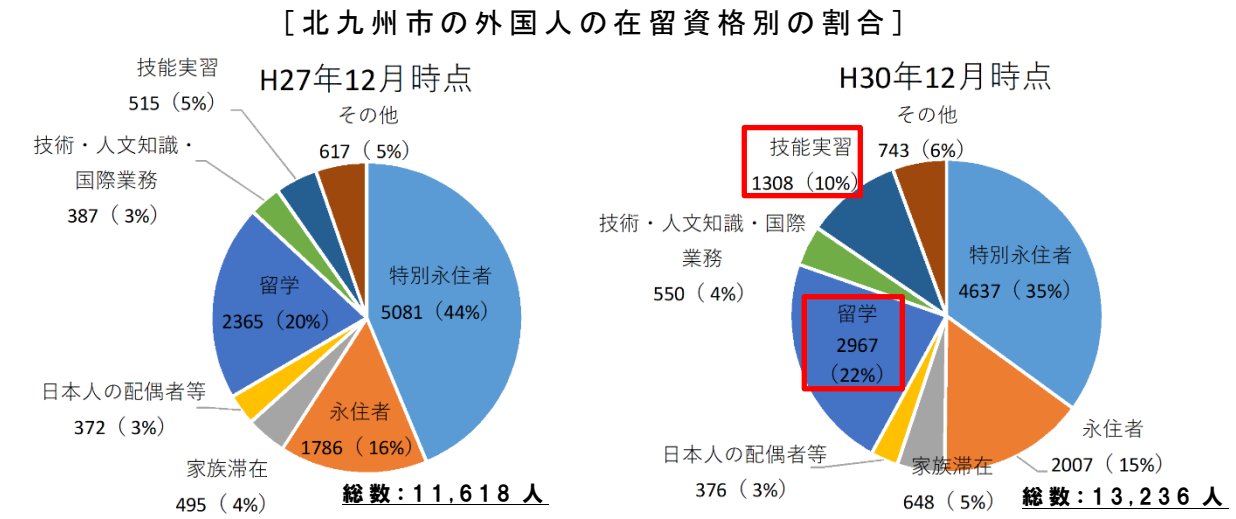
平成 30 年 12 月 28 日現在の北九州市の在留外国人の国籍・地域別の数は、韓国・朝鮮が最も多くなっているが、近年は、ベトナム、ネパールが増加傾向にある。

【北九州市の外国人の国籍・地域別割合】



## 【北九州市の外国人の在留資格別の割合】

平成30年12月28日現在の北九州市の外国人の在留資格別の割合は、一般永住者が最も多くなっているが、近年は、留学生、技能実習生が増加傾向にある。



## 【外国人の地域別の移動状況】

外国人の他地域との転出入の状況については、九州他県への転出が目立つ。特に、熊本県は95人、宮崎県が24人、鹿児島県が137人と、農業が比較的盛んな県について転出超過となっている。

[平成30年 外国人の他地域との転出入] (単位：人)

	転入	転出	社会動態
東京圏	169	220	▲51
中京圏	60	81	▲21
近畿圏	78	114	▲36
福岡市	164	188	▲24
近隣市町	100	128	▲28
九州他県	165	390	▲225
国外	2,415	591	1,824
その他	412	565	▲157
合計	3,563	2,281	1,282